

## 基本方針1:生活習慣病の発症予防と重症化予防

### ① 「コロナ禍の”今”だからこそ健(検)診受診」をキーワードに、広報を強化

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、特定健康診査及びがん検診の受診者数が大幅に減少したため、従来の取組に加え、コロナ禍であっても健(検)診受診が重要であることを積極的に広報した



新聞折り込みチラシ



対象者への個別勧奨ハガキ



デジタルサイネージ



### ② 特定健康診査の受診率向上に係る取組

- ・ 「特定健康診査の受診率向上に関する検討委員会」を開催(書面開催)
- ・ 健診未受診者に対し、過去の受診歴や問診結果等からAI(人工知能)を活用してグループ化し、特性に応じた受診勧奨を通知

### ③ がん検診の受診率向上に係る取組

- ・ ナッジ理論を取り入れた女性のがん検診無料クーポン券(子宮頸がん検診、乳がん検診)を作成し、受診勧奨
- ・ 子ども子育て応援アプリ「母子モ」を活用し、子育て世帯へがん検診受診を呼びかけ

## 基本方針3:社会全体で健康を支え守るための社会環境の整備

### ① 「元気じゃけんひろしま21協賛店・団体」の広報を強化



- ・ ホームページやチラシにより、「元気じゃけんひろしま21協賛店・団体」の募集を行い、認定された協賛店・団体はホームページに掲載するとともに、啓発用ステッカーを配布し、市民に周知を図った。
- ・ 特に、働く世代の健康づくりを推進するため、「健康経営」に取り組む企業を増やすことを目的に、新しい協賛店のリーフレットを作成し、全国健康保険協会広島支部等と連携して周知に取り組んだ。新しいリーフレットでは、「企業が従業員に対して取り組む健康づくり」を重点的に広報している。

### ② 広島市内の施設を対象とした受動喫煙対策調査の実施

- ・ 令和2年4月に全面施行した「改正健康増進法」の認知度や受動喫煙対策の実施状況等について、市内の約3,700施設を対象に調査を実施した。  
調査方法:郵送配布・郵送回収 調査期間:令和2年11月 調査結果:分析中

## 基本方針2:ライフステージに応じた健康づくり

### 次世代の健康

#### 「広島市未成年者の禁酒・禁煙環境づくり事業実行委員会」において「喫煙や飲酒に対する意識調査」を実施

調査対象:広島市立中学校全64校、高等学校全7校に通学する2年生の生徒

対象者数:中学生9,284名、高校生1,824名 計11,108名

調査方法:学校を通じアンケート用紙を配布、個別に郵送回収

調査期間:令和2年9月28日～10月30日

返送数(率):5,035(45.3%) うち無効114 有効回答数4,921

調査結果(一部抜粋)

前回調査(平成21年度)と比較し、喫煙率、飲酒率ともに大きく減少した。飲酒をしたきっかけは、「お正月など行事の時に大人にすすめられて」が最も多く、30.7%であった。



### 働く世代の健康

#### ① 「健康経営」認知度向上に向けた取組

- ・ 民間ラジオ局及び全国健康保険協会広島支部と連携し、「健康経営」や働く世代の健康をテーマとしたラジオキャンペーンを実施した

ラジオキャンペーンでは、毎週水曜日に健康に関わる専門家(元気じゃけんひろしま21推進会議委員を含む)や健康経営に取り組む企業主をゲストに迎え、取組の紹介等を行った



#### ② 「運動習慣者の増加」に向けた取組

- ・ 平成16年度から取り組んでいる「健康ウォーキング認定制度」をリニューアルし、令和2年10月から認定者へ贈る記念品に「広島広域都市圏ポイント」を追加した令和2年10月～令和3年2月末までの申請者:延105名



#### ③ 歯周病の有病者率減少のための取組

- ・ 定期的な歯科健診受診の定着を図るため、30歳・35歳・40歳・50歳・60歳・70歳を対象に、節目年齢歯科健診を実施
- ・ 健診案内はがきについて、ナッジ理論を活用し、行動変容のきっかけとなるよう、文面や表示方法等を工夫
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、健診受診勧奨用のポスターやちらしを作成
- ・ 市広報紙において、歯科健診の受診勧奨に関する記事を掲載

### 高齢世代の健康

#### ① 保健事業と介護予防事業の一体的実施

- ・ 通いの場等で、薬剤師が地区担当保健師とともに、フレイル予防と併せて糖尿病等疾病の重症化予防や服薬管理の重要性についての健康教室を実施
- ・ 通いの場等で、歯科衛生士が地区担当保健師とともに、口腔機能の維持・向上と併せて歯周病予防等についての健康教室を実施
- ・ 質問票や歯科健診等により口腔機能の低下の恐れがある方を対象に、歯科衛生士が自宅を訪問し、口腔機能向上のための指導や、かかりつけ医への受診勧奨、通所型介護予防事業へのつなぎを行った

#### ② 「8020」いい歯の表彰

- ・ 80歳で20本以上自分の歯を保つことを目指した「8020運動」の普及啓発を図るため、「8020」達成者を対象に表彰を行った